

黒岩小学校だより

R2-9号

令和2年11月13日発行

考え・議論する道徳の授業

週1時間、道徳の時間があります。「特別の教科」として位置づけられ、昨年度からは教科書が配布されるようになりました。各学級で、教科書を使って授業が行われています。

道徳の時間は、望ましい在り方を児童に押しつけるのではなく、「考え・議論」することを基本としています。2年生の「黒板がにっこりするかな」の授業では、黒板係の活動をやり抜いた主人公の立場に立って、どんな気持ちかを出し合っていました。それぞれの児童が自分の考えを出し合うことで、多面的・多角的な見方ができるようになり、議論が深まっていきました。そんなことを通して、自己の生き方を見つめ直し、考えを深めていきます。



高知県教育委員会が発行している「家庭で取り組む高知の道徳」が各家庭に配布されています。この本では、道徳の授業がどのように行われているのかを紹介するとともに、道徳的価値を親子で考え・議論するような話題を提供しています。本の後半では、郷土の偉人について触れられています。我が佐川町の偉人、牧野富太郎博士も取り上げられています。好きなことに熱中して取り組むことで大きなことを成し遂げた牧野博士の生き方は、私たちに大きな示唆を与えてくれます。ちなみに、牧野博士が植物に関心を持つようになったきっかけの1つとして、「キツネノヘダマ」というきのこを紹介しているのですが、名前の由来は何だと思いませんか？答えは、裏面にあります。

「家庭で取り組む高知の道徳」を折に触れて見ていただき、家庭の話題にしていだければと思います。



11月3日（火）四ツ白太刀踊り

四ツ白仁井田神社の秋祭りで、太刀踊りを披露しました。児童有志5名が、毎月1回日曜日の朝集まって練習してきた成果です。今年は、地域のほとんどのイベントが中止となってしまう、この秋祭りのみの披露となりました。大人に交じって、立派に踊ることができました。見ていた人から、上手に踊っていたねえと褒めていただきました。

持久走大会でのご声援をお願いします

毎年恒例の持久走大会の時期になりました。

持久走は、順位を競うものではなく、個人のペースで少しでもタイムを縮めようと努力するものです。最後まで走り抜く体力と精神力を養うことを目的としています。

苦しいときに、「がんばれ！」の声援は大きな励みとなります。沿道での保護者・地域のみなさんの声援をよろしくをお願いします。

子どもたちが元気に走っている姿は、見ている側も元気にしてくれます。黒岩小の子どもたちは、黒岩地区の宝であり、元気の源だと思います。沿道で声援をいただくみなさんに、子どもたちから「元気のおすそ分け」ができればと思います。

持久走大会でのご声援をよろしくをお願いします。

黒岩小学校 持久走大会

期日	12月3日(木曜日) ※予備日(12/4(金), 12/7(月))
出発時間	5・6年 10:50, 1・2年 10:53, 3・4年 10:56
コース	1・2年 学校から集落活動センター前折り返し(1.0km) 3・4年 学校から集落活動センター西400m折り返し(1.8km) 5・6年 学校から平野公民館前折り返し(2.6km)
試走	11/25(水), 11/27(金), 11/30(月) ※持久走大会当日と同時間に実施します



キツネノヘダマの名前の由来

白いボール状のきのこで、成熟すると胞子を放出して異様な臭いを出す。その様子を、狐が屁(おなら)をしているように見立て、この名前が付けられた。

の黒岩小学校

- 12月 3日(木) 持久走大会(予備日4日・7日)
- 7日(月) ハローウォーク(～11日), 委員会
- 8日(火) 高知県学力定着状況調査(4・5年), いちご集会
- 9日(水) 修学旅行(～11日, 6年), 観劇
- 10日(木) あいさつ運動, アトリエ for キッズ⑤(1・2年)
- 14日(月) クラブ
- 15日(火) 菊池省三先生特別授業
- 16日(水) 巨大紙相撲づくり(2・4年)
- 23日(水) 個人懇談
- 25日(金) 2学期終業式



-----きりとり-----
返信【黒岩小だより R2-9】ご意見・ご感想をお寄せください。 お名前()